

北栄町総合防災訓練

本日は、総合防災訓練を開催しましたところ、台風の影響が心配されるなか、ご参加いただき感謝申し上げます。全国では、9月1日を「防災の日」と定め、8月30日から9月5日までは「防災週間」とし、災害に対する備えを充実強化し、災害の未然防止と被害の軽減となるよう取り組んでいるところです。

さて、1月1日、能登半島地震が発生しました。M7.6、震度7でありました。2016年10月に発生した鳥取県中部地震では、北栄町は震度6弱でしたから、我々は容易に被害の大きさを予測できたと思います。

このように突然の大地震で生活が一変することになります。今や災害は、「忘れる前にやってくる」というほど、頻発化・激甚化しております。このため、本日のように防災訓練を実施し、もしもの時に備え、防災を意識した生活に取り組んでいただいたらと思います。

よく防災のお話をする時に野球に例え「空振りOK。見送りはNG」と言います。要するに「避難しとけば良かった。とか、備えをしておけば良かった。」など悔いの残らないように「空振りでも良いから、動きましょう。」ということです。

また本日は、能登半島地震を踏まえた講演会を立教大学の長坂先生に台風のため、リモートでの開催となりましたが、防災の参考にしていただきたいと思います。そして、終了後には内容について、ご家族や知人、友人にお話ししていただいたらと思います。

本日の訓練、もしもの時に役立つこと、実りある会になりますことを祈念し、開会にあたってのご挨拶といたします。

令和6年9月1日

北栄町長 手嶋俊樹